

湯小っ子祭り開催

7月11日、湯原コミュニティセンターで湯小っ子祭りが開催されました。湯原小学校として最終年度となる今年は「みんなで最高の思い出をつくろう」というテーマを設定し、地域の皆さんを招待して様々なアトラクションとサービスでおもてなしをしました。



湯小っ子が考えたアトラクションを大人も子どもも一緒になって楽しみました

関小学校で防犯教室が開催されました

7月8日、関駐在所の伊藤正孝所長を講師に迎え、関小学校で防犯教室が行われました。前半は校内に侵入した不審者を先生方が取り押さえる訓練と「さす又」の正しい使い方を教わり、後半は児童達に不審者から身を守るための注意を喚起しました。



さす又の使い方を指導する伊藤所長



もしもの時は叫ぶ、逃げる、知らせるを心掛けましょう

～不審者から身を守るために～

“不審者に注意”とよく言われますが、具体的に不審者とはどのような人物を指すのでしょうか。帽子を目深に被ってサングラスにマスク姿…という格好を想像した方は要注意です！頬被りをして唐草模様の風呂敷を背負った泥棒がいないように、いかにも不審者ですよ、という格好をしている不審者もそういるものではありません。では何を基準に判断すればよいのでしょうか。

不審者には、例えば通学路にいつもは止まっていない車がある、普段見かけない人が近所をうろついている、など、「いつもと違う」「なにかおかしい」と思わせるたたずまいや行動があるのです。大事なものは“意識すること”です。いつもの道だから、知っている人だからと無意識に流してしまうのではなく、「いつもの状態をきちんと把握し、あれ？と思う意識を鍛えること」が、不審者から身を守るための第一歩です。